

登壇者紹介



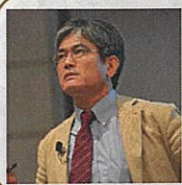
クリストファー・ブロンク・ラムジー氏

1962年、アメリカ・ニューヨーク生まれ。イギリスのオックスフォード大学放射性炭素加速器センター長として年代測定分野を牽引する世界的権威。



アヒム・ブラウアー氏

1958年、ドイツ・ドルマーゲン生まれ。年縞研究で世界の先端を行くポツダム地球科学研究センターのまさに年縞部門を率いる世界的リーダー。



中川 毅（なかがわ たけし）氏

1968年東京都生まれ。2006年夏、水月湖の掘削を実施し、完全に連続した年縞堆積物試料の採取に成功。2013年、その分析結果が、世界標準年代目盛りであるIntCal13の中心部分に採用される。



北場 育子（きたば いくこ）氏

1985年兵庫県生まれ。宇宙と気候のつながりや、近年の温暖化について研究。2012年、2014年の水月湖年縞掘削に参加。2015年に「第8回女性研究者サイエンスグラント」を受賞。



山田 圭太郎（やまだ けいたろう）氏

1990年愛媛県生まれ。年縞に含まれる花粉から土の堆積した年代や気候を読み解くための新たな手法を研究。2014年の水月湖年縞掘削に参加。2018年9月から若狭町に移住。



山根 一真（やまね かずま）

1947年東京都生まれ。ノンフィクション作家。映画化された『小惑星探査機はやぶさの大冒険』や『理化学研究所100年目の巨大研究機関』等の著書を通じ先端科学技術をわかりやすく伝えることを使命とする。獨協大学国際環境経済学科非常勤講師。

2006年の水月湖年縞掘削プロジェクトに参加した世界の年縞研究者十数名も来場予定です

プログラム

- 14:00～ あいさつ
- 14:10～ 今日の予習：世界一わかりやすい水月湖の「年縞」
年縞博物館特別館長 山根 一真
- 14:20～ ゲストトーク1：過ぎ去った時間を計る：水月湖年縞の底力
オックスフォード大学放射性炭素加速器センター長・教授
クリストファー・ブロンク・ラムジー氏
- 14:45～ ゲストトーク2：年縞は見ていた：いまと違う気候そして災害
ポツダム地球科学研究センター教授 アヒム・ブラウアー氏
- 15:10～ 研究紹介：いつでもどうぞ、博物館のお隣は世界一新しい研究所—
立命館大学古気候学研究センター福井研究所
立命館大学 総合科学技術研究機構 専門研究員 山田 圭太郎氏
- 15:25～ トークショー：花と虫と泥が私たちに語りかけてくれる一年縞科学者たちの科学を楽しむ心
登壇者： クリストファー・ブロンク・ラムジー氏
アヒム・ブラウアー氏
立命館大学古気候学研究センター長・教授 中川 毅氏
同 副センター長・准教授 北場 育子氏
コーディネーター：山根 一真

(使用言語：日本語・英語 全て同時通訳あり)

素朴な疑問から
あんなこと、こんなことまで
聞いてちゃいま〜す。



にゃんこう博士

申し込み締切：平成31年2月8日(金)
申し込みは下記参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAXしていただくか、同様の内容をEメール、電話にてご連絡ください。
FAX：0770-45-3680 Eメール：varve-museum@pref.fukui.lg.jp 電話：0770-45-0456

参加申込書 国際シンポジウム「科学者の情熱と水月湖年縞」(2/11)

氏名	人数
住所	TEL - -
所属等(団体の場合)	

※お届けいただく個人情報は、今回のシンポジウムのみで使用し、他の目的で使用いたしません。
※悪天候等の理由で中止する場合は、2月10日(日)17:00までに福井県年縞博物館ホームページ
(http://varve-museum.pref.fukui.lg.jp/)の「博物館からのお知らせ」に掲載します。

